

02 新会長インタビュー

公共事業に従事するだけでは社会貢献とはいえない
多様化する社会において、技術者の意識改革、
レベルアップが必要

橋本 鋼太郎 第101代土木学会会長 [聞き手]佐々木 葉

連載

04 見どころ土木遺産 第109回

名古屋市の「旧第一ポンプ所と東山給水塔」
— 1世紀にわたり名古屋市民の生活を支える水道の原点—
牧野 博明 (公財)日本交通公社

40 被災地からの発信 [第6回]

津波で被災したJR線のBRTによる仮復旧の取組み
—被災地域の復興に貢献する地域交通サービスの提供—
永井 孝弥 東日本旅客鉄道(株) 総合企画本部復興企画部 課長(兼) 建設工事事務課長

44 海の向こうの仕事から 第8回

ミャンマーの土木技術者とともに電力不足解消を
—ミャンマー水力開発プロジェクトに係る技術支援コンサルタント契約—
武田 尚 関西電力(株) 土木建築室 土木建築エンジニアリングセンター 海外土木グループ

46 学生が行く! 土木のお仕事 第8回

熱い鉄の生産を支えるアツい土木技術者
(千葉県・富津REセンター、君津製鉄所)
西島 諭氏 新日鐵住金(株) 君津製鉄所 設備部 土建技術室
内藤 寛子氏 新日鐵住金(株) 設備・保全技術センター 土木建築技術部 土木技術室
久積 和正氏 新日鐵住金(株) 技術開発本部 鉄鋼研究所 鋼構造開発部

48 土木学会を知ろう——委員会の紹介 第8回

工学委員会
寶 馨 京都大学 理学補、防災研究所 教授

52 Studying Abroad No.8

ドイツ留学体験記 —文化や制度の違いを体感して—
和田 一彬 清水建設(株)

53 この本を薦めます 第8回

大村 拓也 写真家

54 地域レポート

市町村管理橋の維持管理に対するホームドクターの奮闘
太田 貞次 香川高等専門学校 建設環境工学科

56 月評 6月号を読んで

佐藤 馨一 南雲 勝志 中嶋 啓太

58 論説

第73回論説(1) 7回コールドゲームに備え、インフラ—空間統合戦略を
林 良嗣
第73回論説(2) 復興の現場から見た土木工学の進むべき道
平野 勝也

学会情報

60 土木学会の動き

60 訃 報 名誉会員 土木学会第68代会長 高橋國一郎さんのご逝去を悼む

61 公募情報 / 64 新刊紹介 / 65 会員入退会 / 66 土木学会論文集目次

67 会告情報欄 / 70 次号目次(予定) / 70 PR欄目次

71 土木学会会員の方へお知らせ / 72 本部行事参加申込書

73 図書・試験書類等購入注文書

Vol.98 no.8 August 2013

- 02 Presidential Interview
[Interviewee] HASHIMOTO Koutarou
[Interviewer] SASAKI Yoh
- 04 Admiration of Civil Engineering Heritages by JSCE:
Civil Engineering Heritage Sites Selection:
Old Nabeyaueno Water Purification Plant No.1 Pump
Station/Higashiyama Water Distribution Station:The
source of the water service which supports Nagoya
residents' life over the last century
MAKINO Hiroaki
- 06 Feature articles:
Global Human Resources to safeguard the future of
Civil Engineering
- 08 The requisite competency and trend of human resource
development policy in the era of globalized economy
YOKOYAMA Muneaki
- 12 A Role of Higher Education toward development of
Global Human Resource in Civil Engineering
TAJIMA Yoshimitsu
- 16 Expectations for Civil Engineers in International
Markets in Recent Years
KATO Hironori
- 20 Training Personnel and Challenges on Overseas
Projects for General Contractors
HAMAJIMA Akimichi
- 22 The way to Success in Human Resources Development
for Global Consulting Engineers
YOKOKAWA Mariko
- 24 How to develop global players in a Japanese Utility
Company
MATSUURA Hideyuki
- 26 Quality of Global Human Resource Applicable for All
Industries
IMAIZUMI Masaaki
- 28 Global human resource development in Yamaguchi
University
NAKATA Yukio
- 30 International Courses to Develop Highly-Skilled Human
Resources and Make New Kyoto University History
KIMURA Makoto
- 32 Present situation and future issues on the global human
resource development at Kyushu University
SONODA Yoshimi
- 34 Global human resources from the standpoint of overseas
railway consulting
MATSUO Nobuyuki
- 35 Global human resources on the field of International
cooperation — Case through the project of Cambodia
water supply and Indonesia water resources —
NAKAMURA Genya
- 36 Human resources development through international
projects by the local government
FUKUNAGA Yasuyuki
- 37 To be a global civil engineer
TAKEDA Tomoko
- 38 Further Study
- 40 Letters from Tohoku
Restoration and reconstruction of tsunami-hit
sections of JR lines by Bus Rapid Transit — Offering of
the regional transportation services contribute to
reconstruct communities in the disaster areas —
NAGAI Takaya
- 44 Working abroad:My history with Myanmar civil engineer
TAKEDA Nao
- 46 My life as Civil Engineer: Vol.8
- 48 Committee report
Committee on Hydrosience and Hydraulic Engineering
TAKARA Kaoru
- 52 Studying Abroad
WADA Kazuaki
- 53 Book review
- 54 JSCE Member's Report
Exertion of family doctor against maintenance of
municipal road bridges
OTA Teiji
- 56 Reviewing June issue
- 58 Adviser's column
- 60 JSCE Updates
- 61 CE Careers
- 63 New books
- 65 New Paper on J-STAGE
- 66 JSCE Calendar
- 70 This Issue's Contributors
- 70 Next Issue

■今月の表紙

技術の手触り

牛伏川階段工 (長野県松本市)

文・写真:八馬智 HACHIMA Satoshi
図面出典:『牛伏川砂防工事沿革史』

一般的な感覚からすると、自然の脅威である土砂災害を防ぐための砂防事業は、日常生活の中で意識に上ることがほとんどないと考えられる。もし思いだされたらすれば、それは自然破壊のイメージと結びつき、悪い印象を伴ってしまいかねない。いわば、防災インフラのジレンマである。今月の表紙の『牛伏川階段工』は、そうした負のイメージを払拭してくれる美しさを伴った砂防施設である。

19段の落差によって河床勾配を大幅に緩和しているこの階段工は、内務省技師の池田圓男(いけだまるお)の設計指導により、長野県の事業として1918(大正7)年に完成した。整った形状や大きな石材を用いて、主に空石積みで施工されている。水叩きには10cm程度の段差が設けられ、隅角部はアールがけでおさめられているなど、細部にわたってきわめて丁寧につくられていることがわかる。そこに生まれた落水の表情は、高度に自然と調和した人工美と言って差し支えないだろう。

特集

06 グローバル人材が拓く 土木の未来

- 08 産業界が求める人材像と国策としてのグローバル人材育成
横山 宗明 (株)三菱総合研究所 人間・生活研究本部 主任研究員
- 12 土木分野の国際的人材育成における大学の役割 —MITと東大での学生経験を通じて—
田島 芳満 東京大学大学院 工学系研究科社会基盤学専攻 教授
- 16 近年の土木における国際的に活躍できる人材に対するニーズ
加藤 浩徳 東京大学大学院 工学系研究科 准教授
- 20 ゼネコンにおける海外要員の養成と海外事業への挑戦
濱島 明道 (株)大林組 海外支店土木第一部 部長
- 22 海外コンサルタント事業におけるグローバル人材育成の道
横川 真理子 日本工営(株) コンサルタント海外事業本部人材育成室 室長
- 24 電力企業における「日本型グローバル技術人材」の育成について
松浦 英行 電源開発(株) 人事労務部人材開発室 室長
- 26 すべての産業に通じるグローバル人材の資質 —人材育成教育に机と黒板はいるか?—
今泉 正明 元伊藤忠商事(株)
- 28 山口大学における日本人学生のためのグローバル人材育成
中田 幸男 山口大学大学院 理工学研究科システム設計工学系学域 教授
- 30 毒饅頭による高度な人材育成 —京都大学の歴史を塗り替える教育プロジェクト—
木村 亮 京都大学大学院 工学研究科 教授(工学部 地球工学科 国際コース長)
- 32 九州大学が行っているグローバル人材教育の現状と課題
園田 佳巨 九州大学大学院 工学研究院社会基盤工学部門 教授
- 34 海外鉄道コンサルティングから見たグローバル人材
松尾 伸之 日本コンサルタンツ(株) 技術本部課長
- 35 国際協力分野におけるグローバル人材
—カンボジア上水道、インドネシア水資源のプロジェクトを通じて—
中村 元哉 (独)国際協力機構地球環境部水資源・防災グループ
- 36 自治体が取り組む海外事業を通じた人づくり
福永 泰之 北九州市上下水道局 海外・広域事業部 海外事業担当課長
- 37 グローバル・ヘルメット女子奮闘記
武田 智子 ヴェオリア・ウォーター・ジャパン(株)
- 38 特集関連資料の紹介 グローバル人材についてより深く理解するために



さらに、背後の周辺環境も人の手によって成立している。この地域はもともと脆弱な地質であるために、山林伐採を契機とする荒廃や土砂災害に悩まされていた。そこで砂防法成立以前の1885(明治18)年から現在に至るまで、多様な砂防工事が継続的に行われ、ようやく環境が維持されているのだ。

川沿いの散策路を登っていくと、明治期の砂防ダムがいくつも現れるとともに、林相転換を図る事業や山腹の手入れが行われている様子を見ることができ。それは、砂防事業には終わりがないことを強く感じさせる。

長い時間をかけて人びとの生活の営みと調和してきた人工景観。そういうと棚田の風景を思い浮かべる人も多いだろう。いまやポピュラーになった棚田と同様に、文化の観点から砂防を眺める姿勢が、そろそろ定着してもいいのかもしれない。